



公共空間活用と若者の居場所から考える協働



会派 きずな ● 中土 翔太 議員

公共空間が「使われ活きる」ための利活用

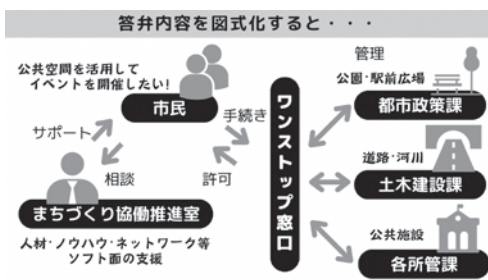
問 三雲駅前市有地を
実証実験・社会実験の
場として活用しては。

答 有益であり、実現
に向け進めたいです。

問 行政によるソフト
面での支援が必要では。

答 人材・ノウハウ・
ネットワークなどへの
サポートについて、ま

ちづくり協働推進室を
中心に支援しています。



問 SDGsカレッジ
の目的である若者のた

若者施策と若者の居場所
づくりについて

ま り場の展望は。

答 必要性を強く認識
し、検討を重ねていき
ます。

問 福祉施策としての
若者の居場所づくりは。

答 役割・必要性は認
識しており、地域等と
ともに取り組む必要が
あると考えています。

問 福祉・教育・協働の
場としてのユースセン
ター設置の見解は。

答 文化ホールや図書
館のリニューアル、庁
舎の建て替えを進める
中で検討します。

SDGsカレッジ 総合政策部
3か年事業の終了後、拠点と
なる若者のたまり場の設置に
向け、取り組んでまいりたい。
(令和4年6月定例会 答井)

こども計画 こども未来応援部
物理的な居場所だけではなく、
心理的にも居場所がないと
感じる若者の意見
【重点課題と取組】
こども・若者の居場所づくり
湖南市こども計画 基本方針4
青年期における若者への支援

2つを横断的に結びつけユースセンターを設置しては？



「外国人問題」の実情と今後の共生について



無会派 ● 曽我部 一帆 議員

問 SNS等で「外国
人が優遇されている」

「外国人は税金を払っ
ていない」「外国人が増
えて治安が悪化してい
る」などといった主張

がある。事実に基づか
ないものやデマも多く、
これらの主張に関する
本市の実情について問
う。

答 市立診療所におけ
る医療費の未払いは無
く(令和6年度決算)、
また外国籍市民に対す
る優遇措置はありません。
市管理の介護保険
料等その他社会保障制
度の利用に関しては、
国籍にかかわらず法令
や国などから示される
基準に則り業務を実施
しており、日常の業務
におきまして、悪質
な事例等は聞いていな
いところです。

ごみ出しの問題、夜
間の騒音などのトラブ
ルについては各区から
話を聞くこともありま

すが、深刻なトラブル
への発展、問題が長期
化しているといった事
案は把握しておりませ
ん。

市町別の外国人犯罪
統計は公表されておら
ず、外国人比率の高さ
と犯罪件数に相関があ
るとは確認できない状
況ですが、県全体では
令和6年の刑法犯認知
件数が8,147件と
前年比で増加傾向にあ
る一方、外国人の住民
登録が県内で最も高い
比率となっている本市
において、254件と
前年比で-5.9%となつて
おります。

◎いわゆる「外国人問
題」について、本市
においても事実に基づ
かないデマや誤解
を含むことを確認し、
他には多文化共生社
会の実現に向けた取
組などについて質問
しました。

湖南市議会だより